

## 持続可能な米づくりを目指した 「多収穫米栽培マニュアル」を改訂しました！

持続可能な米づくりを推進するため、「多収穫米栽培マニュアル」を改訂し、多収穫米「つきあかり」「にじのきらめき」の栽培方法や、低コスト化技術等を盛り込みました。

島根県では近年の米価下落の中、「持続可能な米づくり」の実現に向け、多収穫米の導入等により、米生産コストの低減を図る取り組みを進めています。この一環として、当センターでは、令和2年度に「多収穫米栽培マニュアル暫定版」を作成し、これを活用して多収穫米の推進を図ってきたところです。

令和3年度には、生産者や実需者等から構成される「島根県多収穫米推進協議会」の中で、多収穫米6品種の栽培試験や実需者へのテスト販売を行い、有望品種として「つきあかり」と「にじのきらめき」の2品種を選定しました。

このたび当センターでは、持続可能な米づくりを実現するために、「つきあかり」と「にじのきらめき」の品種特性や、栽培方法(栽培暦、生育目安含む)、省力低コスト栽培として注目される高密度播種栽培技術について追記した「多収穫米栽培マニュアル」の改訂版を発行しました(図1)。

詳細は、当センターの下記ホームページをご覧ください。

URL : <https://www.pref.shimane.lg.jp/nogyogijutsu/gijutsu/index.html>

今後は、この栽培マニュアルを基に多収穫米の推進や栽培技術の現地展開を支援するとともに、最新の情報も加えていく予定です。



図1 多収穫米栽培マニュアル  
(令和3年度改訂版)

問い合わせ先：栽培研究部作物科(担当:川岡 達也)

TEL 0853-22-6946

E\_mail:nougi@pref.shimane.lg.jp